



心豊かに歌う

全国ふれあい 短歌大会

応募期間

令和6年
6月1日出～
7月31日水

※当日消印有効

令和6年度
作品集
募集

現在、介護や支援を受けている60歳以上の高齢者と高齢者の介護を行っている（又は介護経験のある）家族や施設職員、ボランティア、医療・介護を学んでいる学生の方々を対象に短歌を募集します。お気軽にご応募ください。応募は無料です。

応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、介護者の部は介護にかかわるものに限ります。作品は未発表のもので、一人二首以内とします。

応募方法

所定の応募用紙にご記入のうえ、郵送またはFAX、メールでご応募ください。

※応募用紙は左記問合せ先までご連絡ください。また宮崎県社会福祉協議会・長寿社会推進センターのホームページからもダウンロードできます。

選者

現代歌人協会会員 伊藤 一彦氏

表彰

◆要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞1点、優秀賞10点、佳作50点

◆介護者の部

最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点

表彰式

令和6年12月7日(土)

宮崎市民プラザ

オルブライトホール(宮崎市)

歌集作成

応募者全員のお歌(一人一首を)

短歌集(有)鈿脈社から刊行に掲載します。

応募先・問合せ先

(社福)宮崎県社会福祉協議会 長寿社会推進センター「全国短歌大会募集係

〒880-8551 宮崎県宮崎市原町2-22

TEL0985-31-9630 FAX0985-31-9695

ホームページアドレス: <https://www.mkensha.or.jp/senior/>

メールアドレス: tanka@mkensha.or.jp



あなたの作品が
本になります!

長寿社会推進
センターHPは
こちら▶▶▶



メールアドレスは
こちら▶▶▶



【主催】社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

【後援】厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社福)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症の人と家族の会、(社福)全国社会福祉協議会 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社、時事通信社、夕刊デイリー新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎

【協力】シルバーケア短歌会「空の会」

令和五年度「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」入賞作品

要介護・要支援高齢者の部

最優秀賞

親が決め時代遅れの見合婚今こそ言おう好きだよ千恵子

長倉 幸夫

(97歳 宮崎県)

優秀賞

夫れ夫れに事情がありて寄り集う老人ホームの仄かな灯火
愛犬の小さき骨壺抱きしめて一人ぼっちではない施設の暮し

阿部 光美
佐々木 稲子

(88歳 宮城県)
(94歳 茨城県)

新聞に義理人情の大見出しすっかり読めば経理と人事

浅川 とみこ

(85歳 埼玉県)

若い頃不気味に見えたおばあちゃん今の私はもっと年上

中村 ユキ子

(94歳 滋賀県)

卒寿だと思いがちながらも着てゆきし五十年前の若き日の服

阿部 花子

(92歳 徳島県)

「あんた誰」呆けた振りして子供らにギャグと判って ほら大目玉

浦田 和視

(97歳 長崎県)

脳トレに挑戦してるその時も少し呆けてるかわいいわたし

岩切 恭子

(95歳 宮崎県)

また出そうデイの利用者が笑い出す弱い体で屁だけは元気

山下 順一郎

(91歳 宮崎県)

この想いきかせる君はあの世から我を見下ろしキスもくれない

木村 米子

(88歳 宮崎県)

老後とは誰も思っていやしないデイで老後の未来を話す

大山 アキ子

(82歳 宮崎県)

介護者の部

最優秀賞

涙するヤングケアラーの記事読みてシニアケアラー頑張れ我も

山田 敏代

(74歳 宮崎県)

優秀賞

パーカーの胸にはCHAMPIONとあり歩行リハビリ王の足取り
五年後は考えまいぞと暗黙の了解している老々介護

野口 沙紀
田中 朝子

(31歳 群馬県)
(77歳 熊本県)

祖母とするじゃんけん全て予想済み笑い溢れる盆と正月

椿 茜寿

(19歳 宮崎県)



歌集『老いて歌おう 2023』

この短歌大会は、高齢者の生きがいや健康づくりを目的として、介護や支援を受けている高齢者とその家族や施設職員、医療・介護を学ぶ学生の方から短歌を募集し、優秀作品の表彰や歌集の作成を行うものです。

昨年度は、47 都道府県及び海外(台湾・ブラジル)から 1884 名、3064 首の応募があり、100 歳以上の方も 36 名(最高齢 107 歳)、90 歳台は 467 名の方から作品をお寄せいただきました。

また、この大会に応募された方全員の作品(一人一首)を掲載した短歌集「老いて歌おう 2023」(鉦脈社出版)が刊行されています。ぜひご覧ください。